

科目名		<h1>法医学演習</h1>	
科目責任者	佐藤 寛 晃	(法医学 教授)	
担当者	梅原 敬 弘	(法医学 准教授)	
開講時期:	2～3年次	単位数:	6 単位
		時間数:	90分× 45 回
<p>● 科目の教育目標</p> <p>一般目標 (GIO)</p> <p>法医学鑑定では、様々な医学的検査法や分析法を駆使し、得られた結果を医学的根拠と照らし合わせて結論にいたる。法医学演習では、最新の検査技術や分析法を用いて、開講時期に依頼された新たな法医学鑑定事項について、科目責任者とともに検査・分析を実施・演習し、実際の法医学鑑定の知識や技術を習得することを目標とする。</p> <p>行動目標 (SBOs)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 最新の法医学病理検査法を用いて診断できる。</li> <li>2) 法医学生体検査の診断法を用いて診断できる。</li> <li>3) 最新の薬毒物分析法の原理や手法について説明できる。</li> <li>4) 最新の個人識別の原理や手法について説明できる。</li> <li>5) 死後画像検査を説明できる。</li> <li>6) 書類鑑定など特殊な検査を実施できる。</li> <li>7) 最新の個人識別の原理や手法について説明できる。</li> <li>8) 最近の医療事故を検討し、問題点を列記できる。</li> </ol>			
● 評価方法	プレゼンテーション内容40%、演習への参加度20%、課題レポートの内容40%等で総合評価する。		
● 参考文献	演習の中で必要に応じ紹介する。		